

期末手當は初年度者も古参者も同率なる爲次期末手當より逐年増額支給する様要望すること

八、工場内設備の件

會社側は既に實行の意あるも促進の意味に施染すること

九、洗場部被服支給の件

沈場部は硫酸にて衣服の損傷甚しき爲毛織物生地にて四季各々上下着の仕事着を支給する様要望すること

十、洗場部特殊傷害全額補償の件

沈場部は硫酸の爲因牙腐蝕するを以て全額負擔に依り充分なる治療方法を講ずる様要望すること

以上

3

發第一七九號

昭和十年九月二日

福岡出張所長 清 原 進

九州無產團體協議會新組合組織經過並に日本西部產業勞働組合結成大會狀況別紙の通り御送付申上候